

# 平成 27 年度事業報告書

## 1 会議の開催

次のとおり理事会、評議員会を開催した。

### (1) 理事会

- ・第9回理事会 平成27年6月3日（於：都市計画会館）  
議案 平成26年度事業報告（案）及び収支決算（案）  
公益目的支出計画実施報告書（案）について  
理事の推薦について  
顧問の委嘱について  
第4回定時評議員会の招集について  
報告事項 財産の運用状況について  
賛助会員の状況について
  
- ・第10回理事会 平成27年6月24日（於：都市計画会館）  
議案 理事長の選定について  
報告事項 理事の選任について
  
- ・第11回理事会 平成28年3月16日（於：都市計画会館）  
議案 平成28年度事業計画（案）及び収支予算（案）

### (2) 評議員会

- ・第4回定時評議員会 平成27年6月24日（於：都市計画会館）  
議案 平成26年度事業報告（案）及び収支決算（案）  
公益目的支出計画実施報告書（案）について  
理事の選任について  
報告事項 平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）  
財産の運用状況について  
顧問の委嘱について  
賛助会員の状況について

## 2 まちづくり情報交流活動

### (1) まちづくり情報交流コーナーの運営

まちづくりの成功事例に関する情報を全国に提供するためホームページ上に開設した「まちづくり情報交流コーナー」において、全国各地の優れたまちづくり事例174件を紹介した。

- ・わが町のまちづくり編 15件
- ・都市再生整備計画事業編 96件
- ・土地活用編 63件

### (2) 「まち交ネット」の運営管理

「都市再生整備計画事業」に関する各種情報の提供と交流を図るため開設した「まち交ネット」に、全国の最新の都市再生整備計画等の情報を掲載した。

## 3 調査研究

### (1) 受託調査

国、地方公共団体等から、新しい時代に即したまちづくり調査等を16件受託し、実施した。

#### ①国等からの受託調査（7件）

- ・ 集約型都市構造の推進に向けた合意形成手法に関する検討調査（国土交通省）
- ・ 大都市における国際競争力強化に向けた官民連携の現況及び情報発信方策に係る検討業務（国土交通省）
- ・ 今日の課題に対応した既成市街地の再整備のための市街地再開発事業制度の改善方策検討業務（国土交通省）
- ・ 既成市街地の更新方策検討業務（国土交通省）
- ・ 地下街の防災対策推進に関する検討業務（国土交通省）
- ・ 東京駅周辺地下空間の現況調査業務（国土交通省）
- ・ 平成27年度高度測位社会の実現に向けた屋内外シームレスな電子地図に関する検討業務（国土交通省（NTT空間情報、NTTデータ））

#### ②地方公共団体からの受託調査（2件）

- ・ 高崎市立地適正化計画（案）作成業務（高崎市）
- ・ 小田原市立地適正化計画策定のための調査等業務（小田原市）

#### ③民間等からの受託調査（7件）

- ・平成27年度民間都市開発支援ニーズの把握に関する調査
- ・千葉駅東口地区第一種市街地再開発事業特定業務代行者選定（その2）業務（千葉駅東口地区第一種市街地再開発事業準備組合）
- ・勝どき東地区第一種市街地再開発事業特定業務代行者選定業務（勝どき東地区市街地再開発組合）
- ・中野二丁目土地区画整理事業業務代行者選定業務（中野二丁目土地区画整理準備組合）
- ・東池袋五丁目地区第一種市街地再開発事業に伴う特定業務代行者の選定審査委員会事務局業務委託（東池袋五丁目地区市街地再開発組合）
- ・武蔵小金井駅南口第2地区第一種市街地再開発事業特定業務代行者選定業務（武蔵小金井駅南口第2地区市街地再開発準備組合）
- ・小杉町3丁目東地区第一種市街地再開発事業に係る特定業務代行候補選定業務（小杉町3丁目東地区市街地再開発組合）

## （2） 自主研究

- ① 立地適正化計画及びその実現手法としての都市再生整備計画事業の推進に向け、立地適正化計画策定や事業実施上の疑問点、課題等の実務的なノウハウの蓄積に努めた。

その一環として、都市再生整備計画事業を活用したまちづくりの促進を目的としている「まちづくり情報交流協議会」と連携し、平成27年3月に開催した「立地適正化計画実務勉強会」の成果として、「立地適正化計画実務勉強会質疑事項等応答記録」を作成した。

また、同協議会と共同で、コンパクトシティ・プラス・ネットワークの実現に向けた、「既存ストック・インフラを活用したまちづくりに関する調査」を実施し、アンケート調査による取組状況・事例収集を行い、集計・整理した。

- ② 最近注目されるようになった官民連携のまちづくりや持続可能なまちづくりを実現するエリア・マネジメントについて、都市再生推進法人等の事例を整理・分析するとともに、大都市における国際競争力の観点から先進的な取組みを収集・整理した。
- ③ 都市の防災・減災のあり方に関して、特に地下街や地下街を含む駅周辺地域における最新の防災・減災対策について資料収集を行った。
- ④ 全国のまちづくり事例の情報を継続して収集、整理し、当機構のホームページ「まちづくり情報交流コーナー」に登録、情報発信した。
- ⑤ まちづくりに関する有識者の人材データを継続して収集整理した。

## 4 表彰事業等まちづくりに関する普及啓発活動

### (1) まち交大賞

主 催： まちづくり情報交流協議会、(一財)都市みらい推進機構

後 援： 国土交通省

#### ① 第10回まち交大賞の表彰

まち交大賞（国土交通大臣賞）については、まちづくり月間「まちづくりと景観を考える全国大会（平成27年6月12日）において表彰を行い、その他の賞は、「まちづくり情報交流協議会全国大会」（同年7月8日）において表彰を行った。

##### 【完了地区】

○まち交大賞（国土交通大臣賞）

足助香嵐溪地区（愛知県豊田市）

○まちづくり達成大賞（まちづくり情報交流協議会会長賞）

紫波中央駅前地区（岩手県紫波町）

○まちづくり効果賞

健康づくり拠点地区（静岡県長泉町）

岸和田城周辺地区（大阪府岸和田市）

##### 【計画地区】

○創意工夫大賞（都市みらい推進機構理事長賞）

小諸宿周辺地区（長野県小諸市）

○まちづくりシナリオ賞

美瑛中心市街地区（北海道美瑛町）

竹田地区（大分県竹田市）

#### ② 第11回まち交大賞の選出

平成28年1月、各地方整備局、都道府県等の協力を得て、市区町村に対し募集を行い、応募のあった36地区（計画地区15地区、完了地区21地区）から、審査委員会の審査により、次の地区が選出された。

##### 【完了地区】

○まち交大賞（国土交通大臣賞）

久慈浜地区（茨城県日立市）

○まちづくり達成大賞（まちづくり情報交流協議会会長賞）

守山中心市街地地区（滋賀県守山市）

○まちづくり効果賞

半田運河蔵の街・ごんぎつねの里地区（愛知県半田市）  
下関賑わいプロジェクト地区（山口県下関市）  
御船地区（熊本県御船町）

【計画地区】

- 創意工夫大賞（一財）都市みらい推進機構理事長賞  
明治百年通り周辺地区（秋田県小坂町）
- まちづくりシナリオ賞  
乙川リバーフロント地区（愛知県岡崎市）  
歴史と伝統の感動おばま地区（福井県小浜市）

※ 表彰式は、まち交大賞（国土交通大臣賞）については、まちづくり月間「まちづくりと景観を考える全国大会」（平成28年6月10日）において、その他の賞は、まちづくり情報交流協議会全国大会（平成28年7月開催）において行われる予定。

（2）土地活用モデル大賞

主 催：（一財）都市みらい推進機構

後 援：国土交通省

表彰式：平成27年10月28日（水）

会 場：アルカディア市ヶ谷

○国土交通大臣賞（1点）

- ・小杉町3丁目中央地区第一種市街地再開発事業（セントア武蔵小杉）

【所在地：神奈川県川崎市】

○都市みらい推進機構理事長賞（1点）

- ・釜石市上中島町復興公営住宅整備事業

【所在地：岩手県釜石市】

○審査委員長賞（3点）

- ・浜見平地区複合施設整備事業（BRANCH茅ヶ崎）

【所在地：神奈川県茅ヶ崎市】

- ・もりのみやキューズモールBASE

【所在地：大阪府大阪市】

- ・自然の森と地下鉄駅が一体となった新しい都心空間の創造（大手町タワー）

【所在地：東京都千代田区】

## 5 講演会・意見交換会・プロジェクト説明会等の開催

### (1) 土地月間記念講演会

開催日：平成27年10月28日（水）

主催：（一財）都市みらい推進機構、（一財）土地総合研究所  
（一財）土地情報センター、（一財）不動産適正取引推進機構  
（公財）不動産流通推進センター

後援：国土交通省、（一財）民間都市開発推進機構、（一財）日本不動産研究所、（株）日本政策投資銀行

会場：アルカディア市ヶ谷

演題及び講師：

・「国土形成と土地の有効活用」

国土交通省土地・建設産業局 不動産市場整備課長 中田 裕人氏

・平成27年度土地活用モデル大賞各賞の概要説明 各受賞者 代表

・記念講演「首都直下地震を想定した東京の事前復興街づくり」

早稲田大学理工学術院 教授 佐藤 滋 氏

### (2) 都市みらい・地下研（後述）・UIT（後述）合同講演会

#### ① 第24回合同講演会

開催日：平成27年4月24日（金）

会場：（公財）都市計画協会

演題：「国土の将来像を構想する

～新たな国土形成計画（全国計画）の策定に向けて～」

講師：国土交通省国土政策局 総合計画課長 白石秀俊 氏

#### ② 第25回合同講演会

開催日：平成27年6月23日（火）

会場：（公財）都市計画協会

演題：「立地適正化計画の最近の動向」

講師：国土交通省都市局都市計画課 都市計画調査室長 菊池雅彦 氏

#### ③ 第26回合同講演会

開催日：平成27年10月1日（木）

会場：（公財）都市計画協会

演題：「PPP/PFI など公民連携の推進について」

講師：国土交通省総合政策局 官民連携政策課長 大澤一夫 氏

### (3) 都市みらい・UIT合同プロジェクト説明会

#### ① 「品川シーズンテラス」説明会

開催日：平成27年9月2日（水）

場 所：品川シーズンテラス

② 「田町駅東口北地区のまちづくりとスマートエネルギーセンター」説明会

開催日：平成28年1月20日（水）

場 所：田町駅東口北地区

③ 「吹田市立吹田サッカースタジアム・エキスポシティ」説明会

開催日：平成28年2月5日（金）

場 所：吹田サッカースタジアム、エキスポシティ

(4) 都市みらい調査・研究報告会、講演会及び意見交換会

開催日：平成27年11月18日（水）

会 場：市ヶ谷カンファレンスセンター

○調査・研究報告会

- ・平成26年度調査の全体概要
- ・地下街の防災対策推進に関する調査について
- ・都市機能の立地適正化に資する民間事業の動向について
- ・第10回まち交大賞受賞地区紹介
- ・平成27年度土地活用モデル大賞受賞プロジェクト紹介

○講演会

演 題：「まちづくりの最近の話題について

—国土交通省都市局平成28年度概算要望と最近の動き—

講 師：国土交通省都市局まちづくり推進課

官民連携推進室長 中村健一 氏

○意見交換会

賛助会員と国土交通省都市局及び土地・建設産業局の幹部との意見交換を実施した。

(5) 都市みらい通信（IFUD LETTER）の発行

都市みらい通信を原則毎月発行し、機構の活動状況やまちづくり関連ニュース等を提供した。同時にホームページにも掲載した。

## 6 まちづくり関連諸団体の支援

事務局として次のような団体の活動を支援した。

(1) まちづくり情報交流協議会

①全国大会

開催日：平成27年7月8日（水）13：30～

場 所：日本消防会館会議室（千代田区）

1) 定期総会(第11回)

2) 第10回まち交大賞表彰式

3) 講習会

- ・都市再生整備計画事業の最近の話題について

国土交通省都市局市街地整備課係長 香山 孝司 氏

- ・足助香嵐渓地区の事業概要について

豊田市都市整備部都市整備課長 甲村 尚義 氏

- ・まちづくりを推進するための支援制度について

(一財)民間都市開発推進機構企画部企画課長

伊藤 俊雄 氏

## ②全国研修会

開催日：平成27年10月6日（火）14：30～

場 所：ビッツアークホテル（北海道北見市）

1) まちづくり講演会

- ・「集約型コンパクトシティの計画と実践 ～北海道夕張市の取組～」

北海道大学大学院工学研究院建築都市空間デザイン部門

教授 瀬戸口 剛 氏

2) 都市再生整備計画事業講習会

- ・「市街地整備事業に関する最近の動き」

国土交通省都市局市街地整備課長 英 直彦 氏

- ・「北海道における地域特性を活かした特色あるまちづくりについて」

北海道開発局事業振興部都市住宅課都市事業管理官

篠宮 章浩 氏

- ・「地域の活性化をもたらした北の大地の水族館（山の水族館）の再生  
～留辺蘂町温根湯温泉地区のまちづくりから～」

北見市社会教育部次長 若杉 鉄夫 氏

- ・「民都機構の業務概要」

一般財団法人民間都市開発推進機構企画部企画課長

伊藤 俊雄 氏

3) まちづくり現地視察研修

開催日時：平成27年10月7日（水）9：15～

視察地区：留辺蘂町温根湯温泉地区



### ③立地適正化計画実務勉強会の成果

平成27年3月に開催した「立地適正化計画実務勉強会」の成果として、「立地適正化計画実務勉強会質疑事項等応答記録」を作成し、会員相互の情報共有に努めた。

### ④共同研究の実施

協議会会員から多くの要望があった「既存ストック・インフラを活用したまちづくりに関する調査」を実施した。

## (2) 都市地下空間活用研究会（地下研）

### ① 総会・評議員会等の開催

平成27年6月9日（火）に総会及び評議員会をそれぞれ開催した。

### ② 調査研究活動

#### 1) 大阪分科会

前年度に引き続き、大阪駅周辺の地下空間を大規模災害時の帰宅困難者の一時滞在場所として活用する方策の検討を進めた。今年度は、都市再生特別措置法に基づく都市再生安全確保計画制度についての調査、札幌市、京都市について帰宅困難者対策の現状等の調査を行った。

#### 2) 地下利活用制度検討分科会

前年度に続き、地下鉄道駅を中心にした都市環境整備に関する調査研究を行った。今年度は、地下駅の立地する地域を業務地域、商業地域、住居地域の3つの類型に大別し、そのうち業務地域について必要な機能の在り方を整理した。

#### 3) 八重洲・京橋・日本橋地区分科会

24年度から26年度に行った本地区への中央清掃工場の排熱を活用したエネルギーネットワーク整備の調査を受け、今年度は、地域導管整備の技術的、制度的、経済的側面についてモデル的検討を行った。

#### 4) 地下防災対策に関する勉強会

地下街・地下通路部の浸水対策、震災時における地下空間の防災のあり方についてのこれまでの研究実績をもとに、国土交通省をはじめ多数の機関に情報提供を行った。また、屋内外シームレス測位サービスに関連する各種調査活動に参画し、地下街防災対策等に利用可能な情報の収集を行った。

### ③ 講演会等の開催

講演会を3回、懇話会を1回、施設見学会4回等を実施した。

(3) アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 (UIT)

① 総会・評議員会等の開催

平成27年6月9日(火)に総会及び評議員会をそれぞれ開催した。

② 技術研究発表会の開催

平成26年11月10日(火)に丸ビルコンファレンススクエアで第27回技術研究発表会を開催した。国、地方公共団体、民間企業等から24編の論文および7編のプロジェクト・技術報告が発表され、参加者数は159人であった。また、平成28年2月に大阪において、本発表会で表彰を受けた3編の論文の発表と講演会を行った。

③ 交流展示会の開催

平成27年11月10日(火)に、丸ビルコンファレンススクエアにおいて第22回交流展示会を開催した。国、地方公共団体、民間企業等12団体が展示を行った。

④ 勉強会の開催

国土交通省とともに、東京オリンピック・パラリンピックに向けた都市基盤技術等の官民連携による情報発信に関する勉強会を開催した。

⑤ 講演会等の開催

講演会を6回、意見交換会を2回、施設見学会を3回開催した。

## 別紙 平成 27 年度事業報告に係る附属明細書について

「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書を作成しない。